

ベラルーシ公開情報取りまとめ

(9月12日～9月18日)

2022年12月13日

在ベラルーシ大使館

【主な出来事】

●ルカシェンコ大統領は上海協力機構(SCO)首脳会合に出席(9月15日、16日、於:サマルカンド)

【ルカシェンコ大統領動静】

●上海協力機構(SCO)首脳会合に出席(9月15日、16日、於:サマルカンド)

・また、ミルジヨーエフ・ウズベキスタン大統領、習近平・中国国家主席、シャリフ・パキスタン首相、ライースィ・イラン大統領、張明 SCO 事務局長、ベグロフ露サントペテルブルク市長等と会談。

(9月15日、16日 大統領府)

【外交】

●アルメニア・アゼルバイジャン国境における武力衝突を受けたベラルーシの声明

・ベラルーシの立場は、アルメニアとアゼルバイジャンの間の紛争を平和的に解決する以外はなく、それは政治的・外交的な方法のみによる、というもの。

・現在の状況を徹底的に究明する必要がある。そのために集団安全保障条約機構(CSTO)事務局長が現地を訪問し、それを踏まえた報告・分析を行うべき。

(9月13日 大統領府、14日 外務省)

【内政】

●ウクライナからの避難民への支援に関する大統領決定の改正(9月14日付大統領決定第326号)

・ウクライナ東部2州からの避難民支援を規定した2014年8月30日付大統領決定第420号を改正し、対象をウクライナ国籍者全体に拡大。

・医療へのアクセス、児童手当・年金の受給、無償の教育を受けるの権利等を付与。

・ウクライナからの避難民を雇用した事業主に対する免税。

(9月15日 大統領府、国営ベルタ通信)

●9月14日現在の政治犯の数は1,337人

(9月15日 人権団体「ヴァスナ(春)」)

【治安・軍事】

●ラトビアがベラルーシ国境沿いに障壁を建設開始

・総延長173km、高さ4m。2024年竣工予定。

(9月15日 BPN)

●ベラルーシから欧州への不法越境の試み

(9月12日～18日)

・リトアニア国境警備局は少なくとも521人を阻止。

・ラトビア国境警備隊は少なくとも51人を阻止。

・ポーランド国境警備隊は少なくとも230人を阻止。

(9月13日～19日 BPN)

【抗議勢力の動き】

●チハノフスカヤ民主勢力代表の独「ビルト」紙へのインタビュー(9月13日)

チハノフスカヤ氏は要旨以下を述べた。

・ベラルーシ反体制派は、次の抗議の波を組織的なものとすべく、多数のイニシアチブを連携させようとしている。

・圧倒的多数のベラルーシ人が、自国における独裁にもウクライナにおける戦争にも反対。ベラルーシ人とルカシェンコ体制を区別することが重要。ロシアによるウクライナ侵略への負担はベラルーシ国民の意思によるものではない。ベラルーシ国内で反戦の機運が高まらないのは、反体制や反戦の言動をする人に徹底的な弾圧が行われているため。

・欧州からは、制裁とルカシェンコ政権の不承認に加え、政治犯への支援を期待。政治犯は劣悪な環境での拘留により、身体的にも肉体的にも消耗している。

(9月14日 BPN)

【その他】

●2022年のベラルーシの人間開発指数(HDI)は191
か国中60位

・2020年は50位、2021年は53位。

・近隣諸国での結果は、ポーランドが34位、リトアニア
が35位、ラトビアが36位、ロシアが52位、ウクライナ
が77位。

(9月13日 国連開発計画(UNDP)、「ゼルカロ(鏡)」)

(了)